

ねじりはちまき

12月 師走 大雪 冬至の月になりました。

12月7日大雪 21日冬至 25日クリスマス 31日大晦日です。

光陰矢のごとしと言葉通り、今年も慌ただしく過ぎようとしています。今年も皆様には本当にお世話になりました。心から厚く御礼申し上げます。正月前になりますと色々なお付き合いで、ご馳走になる機会が多くなります。来る正月を楽しい歳をいただくためにもお体には十分に注意して頂きたいと思います。そして、来る新年が素晴らしいものであるように心よりお祈りいたします。

来年も御指導、御鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

幸田 常一




【会社近況】

2024年も、あとわずかですね。年の瀬は何かと年末年始の準備が忙しく人流も増えるため、交通事故が増加する時期とも言われているそうです。運転するときは、安全に配慮し事故のない年末を過ごせるようにしたいです。

ただいま本宮市と二本松市での新築工事作業をお世話になっております。

【お知らせ】

2025年4月から木造戸建の大規模なリフォームが建築確認手続きの対象になります。詳細は別紙にてご確認ください。

【12月の旬なもの】寒ブリ 

冬の魚と言えば寒ブリを思い浮かべる方も多いのではないでしょうか。ブリは成長するにつれて名前が変わる出世魚として知られています。養殖などにより年中お目にかかる印象ですが、旬は12月～1月のようです。栄養価も高く良質なたんぱく質やタウリン、ビタミン類も豊富に含まれており、血液をサラサラにしてくれるEPAと脳の働きに良いDHAなど体に嬉しい栄養素ばかりですね。しゃぶしゃぶ、照り焼き、煮つけなど楽しんでみてはいかがでしょうか。

【年末年始休業のお知らせ】

誠に勝手ながら、下記の期間、休業とさせていただきます。

令和6年12月29日(日)～令和7年1月5日(日)

なお、令和7年1月6日(月)より通常営業いたします。年末年始休業中にご不便をおかけいたしますが、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

令和6年12月5日発行

<発行責任者> 幸田 久美

有限会社 幸田建設

969-1204 本宮市糠沢字八幡1-1

電話 0243-44-3816

<後記>年末の大掃除など、大変な時期

ですね。今年はどんな1年だったでしょ

うか。2025年は巳年です。皆様にとつ

て健やかで穏やかな1年になりますよう

願っております。(ほしの)

なぜ「道」がつくのか

日本には何故か「道（どう）」の付く伝統文化や伝統武術が多い。伝統文化では茶道・華道・書道など、武術では柔道・剣道・弓道・合気道などである。武術の方が「道」と称されるようになったのは明治時代のことである。いずれにしても長い歴史をもって継承されてきている。先ず、「道」と称されるものの正体に迫ってみたい。以下沼野利和氏（小笠原流煎茶道教授）の解説を参考にして紹介していきたい。

「道」とは、伝統的な技の上達のために修行を積むというプロセスであり、師範や教授といった指導者を育成するプロセスでもある。流派に入門し、一人の先生について日々修練し、師範や教授の資格取得を目指す。一方、「道」において修練する目的は単に技の上達ではなく、人間としての成長即ち精神面での修養も大事とする考えもある。即ち両方相まって、修練を通して「技を奢ることなく」、人間として成長し、人格者となることが「道」における目的といえるという次第である。「道」は総合的人材育成の仕組みともいえる。また、それは「道」での修練経験を通してその経験に価値を感じているからに他ならない。

「道」が何百年と継承された理由は、その他に共通点として技を修得するために「型」から入るといえる点である。入門すると初心者は、基本型を身体が覚えるまで理屈抜きに繰り返し修練する。型から入る「道」は効率、つまり短期修得を目指していない。その目的は「身体が覚えている状態」に持っていくことだ。「身体が覚える状態」とは、頭で考えなくとも身体が自ずと動く状態であり、「間違いなくできる状態」よりも習熟度が高いといえる。

「道」を通して理解すべき「真・善・美」や「人間力」「精神的豊かさ」といった概念的な価値観を最初に説明されてもまだ他人事である。それらを自分で気づき、自分のものにする一そのためには、数限りなく稽古を繰り返すしかなく、それができる頃には師範や教授の資格が得られるほどに時間が経っているということでもある。そして、型から入り、身体で覚えた技や長年の経験から自分の歩んできた「道」の価値観を理解すれば、他者に教えたい、勧めたいという気持ちが沸き上がってくるものである。このことにより、それぞれの「道」は永きに亘り今日まで継承されてきたといえる。

今回はいくつもある「道」のうち、歴史の古い「茶道」について、その歩みの中でも特徴的なく千家茶道>について紹介してみたいと思う。

◎千家茶道 * 「茶道」という言葉が定着したのは江戸時代後半のこと。

茶道の家元である千家は安土桃山時代の千利休を祖として現在まで続いている。茶道は大変長い歴史を有する。裏千家でいうと現在の家元は16代になるという。

日本にお茶が広まったのは、鎌倉時代の頃栄西という僧が中国から禅宗と共にお茶を持ってきたのが始まりといわれる。室町時代には足利義政の茶の師匠である村田珠光という僧が、茶室も茶器も質素にして亭主と客人の精神交流を重んじる茶会の在り方を説いたといわれる。それが華やかな茶会に対する「わび茶」の源流である。この流れを継いで堺の町衆である千利休によって安土桃山時代に完成されるのである。ただ、この時点では「わび茶」という言葉はなく、定着するのは「茶道」と同じく江戸時代のことである。

千利休は自由貿易で活気のある堺の町衆であったが、18歳で茶の道に入った後武野紹鷗に師事し、茶人として頭角を現していった。やがて茶の湯好きの織田信長によって茶頭に抜擢され、信長亡き後も豊臣秀吉に重用され、権力の中樞に深く関わっていく（信長も秀吉も茶の湯を政治的に利用しようとしていた）。そういう中で利休は「質素なものをよしとし、最小限のもので多くを表現する」という「わび茶」の考えを完成させていく。だが、派手好きだった秀吉とは茶の湯に対する考えや政治的なことで考えが合わなくなり、次第に秀吉と溝を深め、1591年（天正19年）に秀吉から切腹を命じられ、京都にある聚楽亭の不審庵で自刃して70歳の人生を閉じた。何故切腹を命じられたかは明らかでない。

利休亡き後、江戸時代に入って利休の孫・宗旦によって再興され、今の茶道の家元である千家（表千家・裏千家・武者小路千家）によって利休の精神が受け継がれたのである。ここで利休の「わび茶」に関するエピソードをいくつか紹介したい。

①美意識：ある日秀吉は利休の屋敷に美しい朝顔が咲き乱れているという噂を耳にする。「ぜひ見てみたい」と秀吉が利休の屋敷を訪ねてみると一輪の朝顔も咲いていない。がっかりして茶室に入るとひと際立派な朝顔が床の間に一輪指してあった。一輪の朝顔の美しさを際立たせるために、他のすべての朝顔を切り取ったのであった。秀吉も脱帽。

②茶室：わび茶にふさわしい庭園と茶室づくりにこだわる。茶室については、その広さは四畳半が標準であるが、利休はそれより狭く間取りした。それは、利休が志向した「直心の交（じきしんのまじわり）」、即ち亭主と客とが直に心を通じ合わせる空間を目指したものである。また、客人が茶室に入る「にじり口」（身分に関わらず、頭を下げて膝をつき、体を縮めたまま客室に入る。刀を持ったまま入れない。）の独特の作法についても大事にした（「にじり口」については利休以前から茶室に設けられていたという）。

③楽茶碗：利休は自身が茶席で使いたい茶碗のデザイン（黒・赤の釉薬が特徴）を信頼できる陶工に造らせた。この茶碗（楽茶碗）が使われることによって、日本で造られた器が茶席で使われるようになっていく（それまでは中国製のものが主役）。楽茶碗はロクロを使わず、粘土を手でこねて茶碗の形にしていく「手づくね」という成型方法で造られる。そうして造られた楽茶碗は必然的に手の中にすっぽり納まっていき、心を穏やかにさせる。一美意識と融合した自然観を茶室と楽茶碗という具体的な形に表現しようとしたのが利休の茶道であると明治の岡倉天心は書いている。なかなか核心を突いていると小生は思う。

次に千利休を祖とする裏千家の禅家元（15代）・玄室についてその活動を紹介したい。玄室は現在100歳を迎え、なお健在。彼は先の大戦時に学徒動員されて特攻隊を志願するが、出撃することなく終戦を迎える。隊にあっては、死を覚悟して出撃する友に茶をもてなして見送ったのであった。その戦争体験から戦後においては、「一碗からピースフルネスへ」をモットーに掲げ、平和への願いを込めて70年以上に亘り世界各国へ「献茶」の行脚を行ったのである。その「平和を願う献茶」の行脚への評価は高まり、各国からも顕彰されている。国連本部でも「献茶」の場を設けたり、アメリカのヘンリー・キッシンジャーともお茶を通して交流を深めていたとのこと。1997年に茶道会では初めて文化勲章を授章し、2012年にはユネスコ親善大使を拝命している。玄室の「茶道をもって世界平和を」を目指すパイタリティーあふれる行動・実践にはただ頭が下がる思いである。茶道精神と世界平和との関連について玄室は、戦争体験のみならず、千家に伝えられている「和敬清寂」の理念に触れている。「和敬」とは、「主と客が和らいだ心で接し、お互いに敬う」ことである。その理念を世界共通の願いである平和のために少しでも生かしたいと思ったからだと述べている。また献茶の席で玄室は、「お茶碗を手にとってください。暖かく丸いでしょう。中を見てください。緑がいっぱいです。お茶碗は地球なんですよ。」と語り掛け、お茶を飲む前には「お先に」「どうぞ」と客同士が声掛け合う作法も教え、それが平和に通ずる思いやりと謙虚な心であると説くのであった。

以上で今回は終わります。どうですか、我々もお茶をいただきませんか。

2024年10月版

2025年4月から 木造戸建の大規模なリフォームが 建築確認手続きの対象になります

※大規模なリフォーム：建築基準法の大規模の修繕・模様替にあたるもので、建築物の主要構造部（壁、柱、床、はり、屋根または階段）の一種以上について行う過半の改修等を指します。



2つの注意点

① 建築確認手続きの対象となります

② 建築士による設計・工事監理が必要です

詳細は裏面をご覧ください

木造戸建の大規模なリフォームは 建築確認手続きが必要になります

2022(令和4)年6月に公布された「脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部を改正する法律」(令和4年法律第69号)により、建築確認手続きの対象の見直しが行われます。

① 建築確認手続きの対象となります

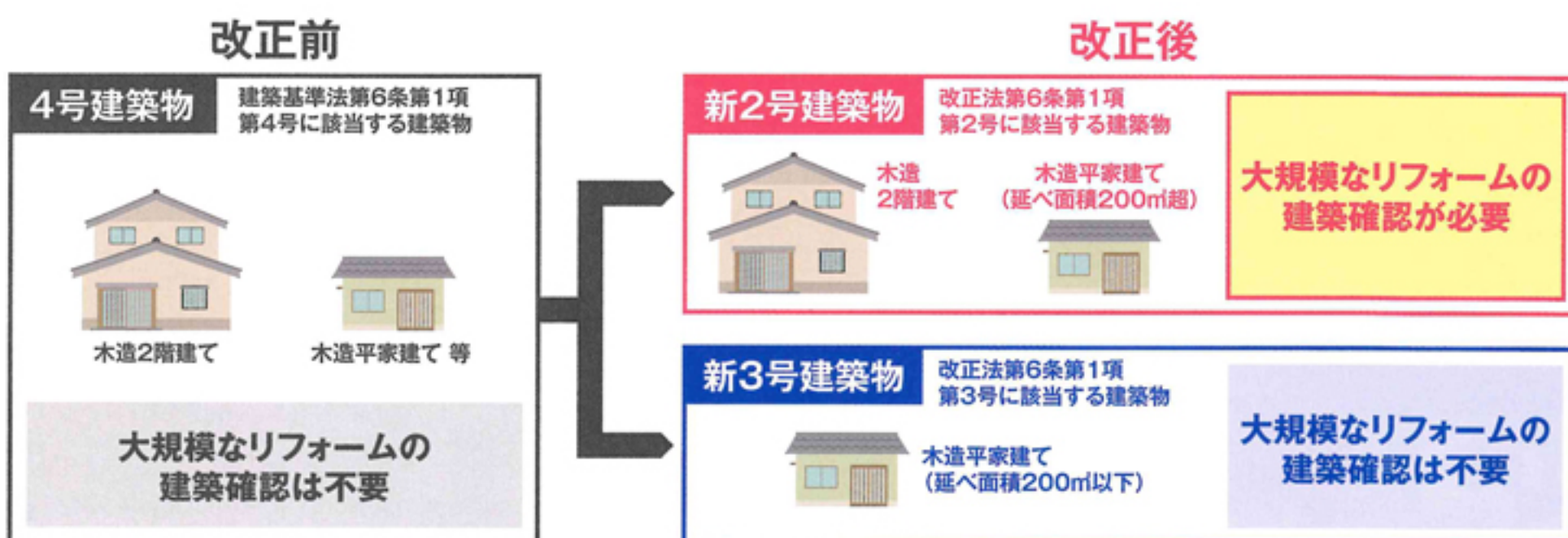
二階建ての木造戸建等で行われる大規模なリフォーム^{※1}で、2025年4月以降に工事に着手するものは、事前に建築確認手続き^{※2}が必要となります。

キッチンやトイレ、浴室等の水回りのリフォームや、バリアフリー化のための手摺やスロープの設置工事は手続き不要^{※3}です。

※1：建築基準法の大規模の修繕・模様替にあたるもので、建築物の主要構造部(壁、柱、床、はり、屋根または階段)の一種以上について行う過半の改修等を指します。例えば、階段の架け替え工事や屋根の全面的な改修等は該当しますが、**屋根や壁の仕上げ材のみの改修等は該当しません。**

※2：建築確認手続きは、工事に着手する前に手続きを終える必要があります。また、現行法に適合していない箇所があれば別途適合させる工事が必要な場合があります。

※3：工事内容によっては大規模なリフォームに該当する場合がありますので、建築主事または指定確認検査機関へご相談ください。



② 建築士による設計・工事監理が必要です

延べ面積が100㎡を超える建築物^{※4}で、大規模なリフォームを行う場合は、**建築士による設計・工事監理が必要です。**(建築基準法第5条の6の規定による)

※4：建築士法第3条の2及び第3条の3の規定により、都道府県が別途延べ面積等を定めている場合があります。

詳細はこちら

■大規模なリフォームについて

https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/build/r4kaisei_kijunhou0001.html

建築基準法改正 建築確認



晩秋の 霊山 紫明峰

(百：日本百名山、◎：日本二百名山、○：日本三百名山、カッコ内の数字は標高。上、2段目、下、左、右などは写真の位置)

【今回登った山】

霊山 (りょうぜん、825m。うつくしま百名山、新日本百名山、伊達市と相馬市との境にそびえる。国の名勝、日本百景、県立自然公園、国の史跡に指定)。

11月22日

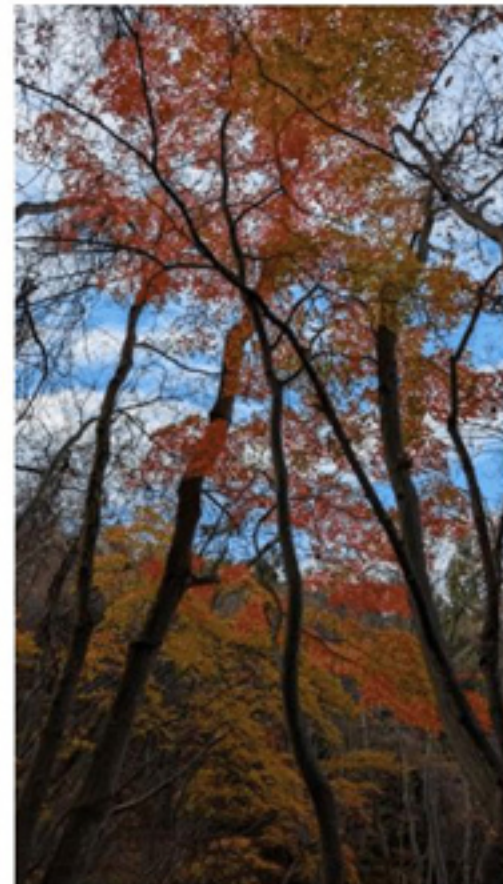
今回は子供の村からでなく「湧水(わくみず)の里」キャンプ場から登る予定で、自宅7:20発。緩やかなアップダウンとカーブの多い阿武隈山系山間部の道路を通り伊達市霊山町大石の霊山神社(旧別格官幣社)近くまで約1時間で着く。前回この登山口に来たのは2010年の11月で記憶が定かでなく、少し迷った。東に向かい浪江国見線(県道31号)の左側に大きな看板が立っている(上、帰宅時)。



キャンプ場の営業は終わっていたので駐車場を越えて広場まで行ってみる。車は他に停まっていない。

9:10雨量観測局の所から山に入る。しばらく行くと登山口の看板があった(2段目)。

落ち葉を踏む音しかない静かな空間だ。登山道は良く整備されて歩き



やすくなっている(下左)。紅葉がまだ残っていた(下右)。



最初の岩場の手前で道が二つに分かれていた。踏み跡の大きい左に進んだら岩場で行き止まりになり、2mくらいの岩場をよじ登り、越えて先に進んでみたが踏み跡が薄くなってきた。さらに進むには大きな岩場を越えなくてはならなかった。テープなどの目印もない。ヤママップで確認したら登山道を外れていた。引き返す。垂直に近い岩場は短いとはいえ怖い。踏み外せば下まで転落してしまう。慎重に下り分岐に戻る。本来の登山道は分岐を右方向だった。里山の怖いところは、獣道を含めて踏み跡がたくさんあることだ。

霊山閣跡からの分岐、紫明峰入口 9:43 着 (上2枚)。いい雰囲気だ。



写真では見えにくい鎖場（下左、左下部）や金属の階段（下左、右上部）で大きな岩を越えるところもある。ぶつかる岩の間をくぐる（下右）。





10:22 道の右脇にある高みに登るとかっこいい岩が見える(上)。



西の方角は安達太良、吾妻の山並み、市街地は福島か(2段目)。

岩(下左)。



岩を見上げる。不動



岩の裾を歩く(下右)。



再び岩のトンネルを抜ける（上）。

ちて良く見える。



ワシ岩（2段目）。葉が落ちて良く見える。



「この一連の山をシメイホウと言います」の看板（3段目）。

樹間から霊山本峰を望む（下）。本峰へはいったん下って登り返す。



鞍部に紫明峰入口の標識（上左）、霊山寺跡への案内（上右）。



霊山寺跡への道は幅広で歩きやすかった（2段目）。昔の人が踏みしめた往年の雰囲気を感じる。

跡には説明版のほかは「霊山寺跡」の木製の標柱があるだけだった（3段目）。



12時前霊山城址着（下左）。ここも広場。左奥に「中世霊山の寺院城郭（復



元図)」

と説明板（下右）。おにぎりを食べる。スニーカーの中年男性が写真を撮ったり説明を読んでいる。子供の村登山口からの人。自分は湧水の里からここまで誰にも会わなかった。

少し下ると護摩壇に至る（上）。数グループの人達とすれ違う。



護摩壇から少し下り霊山城址に緩やかに登り返す（2段目左）。所々平場があり、かつて建物があつた所。霊山城址のすぐ脇に立派なトイレがあつた（2段目右）。



利用期間 4/1～11/30、12/1 からは閉鎖と書いてあつた。東物見岩＝霊山最高点（825m）（下左、3段目右）。



太平洋は判然としなかつた。陸地の奥にうっすらと黒くなっているのが海かも知れない（下右）。



13:05 東物見岩を後にし、復路、湧水の里キャンプ場を目指す。

途中の鞍部、標識の所で踏み跡が二つあって、あいまいなところがあり、笹の中の踏み跡をたどるとだんだん急坂になり踏み跡が細くなってきたので引き返す。獣道か上級者が岩場の稜線をたどるコースかも知れない。

往路には気づかなかった景色にも出会った（上）。一幅の絵になる。



14 時過ぎ弱い雨になった。霊山閣跡へ（1160m）と湧水の里へ（930m）の分岐の所でカップ上を着ていると、霊山閣跡方向からトレラン、タイト姿の男性が登ってきた。山頂付近では十数人見かけたが今回のコースでは初めて会った人だ。これからの登りでは暗くなってしまうのではと心配した。話かけると気楽に応じてくれた。

青森県八戸の人で、高速を南下し、那須山（三本槍岳百）、赤城山（百）、浅間山（百）、四阿山（百あずまやさん）、安達太良山（百）を登り、磐梯山（百）はゴールドラインが閉鎖のため断念したとのこと。車中泊だ。26日に宮城の鳴子温泉で同窓会があるとのこと。タイト姿はマラソンの姿。

結構年齢がいつているように見えたので聞いてみると、なんと76歳だった。アキレス腱断裂とヘルニアをやっているの最近では長距離はやらないと話していた。世の中にはすごい人がいるなど改めて感じた。自分はまだ若い、頑張らねばと思った。



霊山の紅葉を見納める（上）。



東屋の真ん中を通り湧水の里キャンプ場着 14:50。休憩を含む 5 時間 40 分の霊山山行を無事終える（2 段目）。

帰りに霊山神社に寄ったが、時間が押していたので参拝は次回にゆっくりすることにし、鳥居の前で失礼する（3 段目）。



令和 6 年 12 月 NO133 アンチ・エイジング 山旅遊人



同日夜本宮で会合があり、本宮駅前のイルミネーションに迎えられた（下）。

(430m)
至満水の里
キャンプ場
スタート
ゴール

やっとなめっけた 霊山 福島の山

霊山は、ゆったりとした気分で、自分の家の庭を歩くときのように、一本一本の樹々を、一つ一つの苔をじっくりと歩きたい。ただ歩いた距離だけをかせくとか、かむしゃらに歩きたいとか、そんな方にはあまり向いていない。でも...そんな方でも霊山に来るとゆっくりと歩きたくなるから不思議だ。

福島の山の中にやっとなめっけた わたしだけの山 りょうぜん 霊山

だからゆっくりと自然と歴史にふれながら歩いてみたい。いつまでも、そっとしておいてほしい、私がやっとなめっけた私の山だから。

※霊山は県立自然公園に指定されており、指定植物の採取・損傷など自然や景観に影響を及ぼす行為が規制されていますので、ご注意ください。

霊山神社へ徒歩60分

全県地方道並江国見線 (通行できません)



全県地方道並江国見線 (通行できません)

ファミリーコース
○数字は所要時間の目安

700 200 100 0

霊山遊覧案内会 ガイドを希望される場合は、伊達市観光案内所 (電話 080-4409-4978) までお申込み下さい。(7日前までに)

